

道 央 自 動 車 道
札 幌 管 内 北 地 区 舗 装 補 修 工 事

割掛対象表参考内訳書

- ・ 割掛対象表参考内訳書は、入札（見積）参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。
- ・ 割掛対象表参考内訳書の内容に関する質問は受付けない。

令和6年9月

東日本高速道路株式会社 北海道支社
札 幌 管 理 事 務 所

割掛対象表参考内訳書

【共通仮設費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面												
工事用機械運搬費	質量 20 t 以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	令和 7 年度 大型路面切削機一質量 29.0 t ・ 1 台 ・ 1 往復 運搬距離 39.2 km（片道・平均）程度 令和 8 年度 大型路面切削機一質量 29.0 t ・ 1 台 ・ 1 往復 運搬距離 38.9 km（片道・平均）程度	—												
舗装修繕工事機械現場内移動費	高速道路上で行う舗装修繕工事における、基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。	令和 7 年度 運搬回数・距離 1－1）＜搬入：昼間、搬出：昼間＞ <table><tr><th>機 種</th><th>運搬回数</th></tr><tr><td>大型路面切削機</td><td>延べ 37 回 11.8 km程度(片道・平均)</td></tr><tr><td>アスファルトフィニッシャ</td><td>延べ 37 回 12.1 km程度(片道・平均)</td></tr><tr><td>マカダムローラ</td><td>延べ 37 回 12.1 km程度(片道・平均)</td></tr><tr><td>タイヤローラ</td><td>延べ 37 回 12.1 km程度(片道・平均)</td></tr><tr><td>バックホウ</td><td>延べ 9 回 17.4 km程度(片道・平均)</td></tr></table>	機 種	運搬回数	大型路面切削機	延べ 37 回 11.8 km程度(片道・平均)	アスファルトフィニッシャ	延べ 37 回 12.1 km程度(片道・平均)	マカダムローラ	延べ 37 回 12.1 km程度(片道・平均)	タイヤローラ	延べ 37 回 12.1 km程度(片道・平均)	バックホウ	延べ 9 回 17.4 km程度(片道・平均)	—
機 種	運搬回数														
大型路面切削機	延べ 37 回 11.8 km程度(片道・平均)														
アスファルトフィニッシャ	延べ 37 回 12.1 km程度(片道・平均)														
マカダムローラ	延べ 37 回 12.1 km程度(片道・平均)														
タイヤローラ	延べ 37 回 12.1 km程度(片道・平均)														
バックホウ	延べ 9 回 17.4 km程度(片道・平均)														

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面												
（舗装修繕工事機械 現場内移動費）	（高速道路上で行う 舗装修繕工事におけ る、基地から現場まで の貨物自動車による 運搬移動に要する費用をいう。）	令和 8 年度 運搬回数・距離 1－1）＜搬入：昼間、搬出：昼間＞ <table><tr><th>機 種</th><th>運搬回数</th></tr><tr><td>大型路面切削機</td><td>延べ 56 回 14.2 km程度(片道・平均)</td></tr><tr><td>アスファルトフィニッシャ</td><td>延べ 56 回 14.4 km程度(片道・平均)</td></tr><tr><td>マカダムローラ</td><td>延べ 56 回 14.4 km程度(片道・平均)</td></tr><tr><td>タイヤローラ</td><td>延べ 56 回 14.4 km程度(片道・平均)</td></tr><tr><td>バックホウ</td><td>延べ 12 回 13.5 km程度(片道・平均)</td></tr></table>	機 種	運搬回数	大型路面切削機	延べ 56 回 14.2 km程度(片道・平均)	アスファルトフィニッシャ	延べ 56 回 14.4 km程度(片道・平均)	マカダムローラ	延べ 56 回 14.4 km程度(片道・平均)	タイヤローラ	延べ 56 回 14.4 km程度(片道・平均)	バックホウ	延べ 12 回 13.5 km程度(片道・平均)	—
		機 種	運搬回数												
		大型路面切削機	延べ 56 回 14.2 km程度(片道・平均)												
		アスファルトフィニッシャ	延べ 56 回 14.4 km程度(片道・平均)												
		マカダムローラ	延べ 56 回 14.4 km程度(片道・平均)												
		タイヤローラ	延べ 56 回 14.4 km程度(片道・平均)												
		バックホウ	延べ 12 回 13.5 km程度(片道・平均)												
		1－2）＜搬入：昼間、搬出：夜間＞ <table><tr><th>機 種</th><th>運搬回数</th></tr><tr><td>大型路面切削機</td><td>延べ 5 回 11.7 km程度(片道・平均)</td></tr><tr><td>アスファルトフィニッシャ</td><td>延べ 5 回 11.7 km程度(片道・平均)</td></tr><tr><td>マカダムローラ</td><td>延べ 5 回 11.7 km程度(片道・平均)</td></tr><tr><td>タイヤローラ</td><td>延べ 5 回 11.7 km程度(片道・平均)</td></tr></table>	機 種	運搬回数	大型路面切削機	延べ 5 回 11.7 km程度(片道・平均)	アスファルトフィニッシャ	延べ 5 回 11.7 km程度(片道・平均)	マカダムローラ	延べ 5 回 11.7 km程度(片道・平均)	タイヤローラ	延べ 5 回 11.7 km程度(片道・平均)			
		機 種	運搬回数												
		大型路面切削機	延べ 5 回 11.7 km程度(片道・平均)												
		アスファルトフィニッシャ	延べ 5 回 11.7 km程度(片道・平均)												
		マカダムローラ	延べ 5 回 11.7 km程度(片道・平均)												
タイヤローラ	延べ 5 回 11.7 km程度(片道・平均)														
1－3）＜搬入：夜間、搬出：夜間＞ <table><tr><th>機 種</th><th>運搬回数</th></tr><tr><td>大型路面切削機</td><td>延べ 2 回 11.2 km程度(片道・平均)</td></tr><tr><td>アスファルトフィニッシャ</td><td>延べ 2 回 11.2 km程度(片道・平均)</td></tr><tr><td>マカダムローラ</td><td>延べ 2 回 11.2 km程度(片道・平均)</td></tr><tr><td>タイヤローラ</td><td>延べ 2 回 11.2 km程度(片道・平均)</td></tr></table>	機 種	運搬回数	大型路面切削機	延べ 2 回 11.2 km程度(片道・平均)	アスファルトフィニッシャ	延べ 2 回 11.2 km程度(片道・平均)	マカダムローラ	延べ 2 回 11.2 km程度(片道・平均)	タイヤローラ	延べ 2 回 11.2 km程度(片道・平均)					
機 種	運搬回数														
大型路面切削機	延べ 2 回 11.2 km程度(片道・平均)														
アスファルトフィニッシャ	延べ 2 回 11.2 km程度(片道・平均)														
マカダムローラ	延べ 2 回 11.2 km程度(片道・平均)														
タイヤローラ	延べ 2 回 11.2 km程度(片道・平均)														
はく離抵抗試験費 A	アスファルト混合物 に対して行うはく離 抵抗性試験（試験法 2 4 4）に要する費用を いう。	試験数－12 枚 ＜混合物内訳＞ ・高機能舗装Ⅱ型用混合物 — 2 枚 ・橋梁レベリング層用混合物 — 6 枚 ・基層用混合物 — 4 枚	—												
		試験舗装費		高機能舗装Ⅱ型用混 合物及び橋梁レベリ ング層用混合物の試 験舗装に要する費用 をいう。	混合物内訳 ・高機能舗装Ⅱ型用混合物（岩見沢ⅠC） 150 m ² 程度×厚さ 4.0 cm ・橋梁レベリング層用混合物（岩見沢ⅠC） 150 m ² 程度×厚さ 3.5 cm	—									

【雑工事費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
クラック調査費	土工部の路面ひび割れ箇所等を近接目視により調査し、ひび割れ深さを確認するための供試体採取に要する費用をいう。（交通規制に要する費用は、特記仕様書 24-7-1（1）2）に示すとおり、本調査費に含まない）	打換工施工箇所あたり 1 本採取とする。 供試体採取本数 打換工 A - 23 本	
橋梁レベリング層厚さ調査費	供試体採取により既設橋面舗装厚さを調査する費用をいう。（交通規制に要する費用は、特記仕様書 24-7-1（1）2）に示す通り、本調査費に含まない）	1 伸縮装置間（ジョイント間）あたり、走行車線・追越車線又はランプを合わせて 5 本採取とする < 供試体採取本数 > ・元野幌高架橋（上り線） P 4 - P 5 間 - 5 本 P 3 9 - P 4 0 間 - 5 本 P 7 3 - A 2 間 - 5 本 ・豊幌 2 号橋（上下線） A 1 - A 2 間 - 3 0 本 ・南 1 5 号橋（上下線） A 1 - A 2 間 - 3 0 本 ・南 1 6 号橋（上下線） A 1 - A 2 間 - 2 0 本 ・岩見沢 IC 橋（上下線） A 1 - A 2 間 - 1 0 本 ・南 1 8 号橋（上下線） A 1 - A 2 間 - 1 0 本	—